

事業計画書

2023年度（令和5年度）

自：2023年4月1日

至：2024年3月31日

一般財団法人 大阪府こども会育成連合会

2023年度 事業方針

新型コロナウイルス感染症が、2023年5月より季節性インフルエンザと同じ5類相当へ引き下げられる模様ですが、まだ終息へ至る訳ではありません。ただ、社会情勢や治療環境などの影響から、よりWITHコロナの取り組みが浸透し、子ども達を取り巻く環境もコロナ禍前の平常時に少しでも近づいていくような期待感があります。もちろん感染予防対策は万全でなければなりません、こども会活動も徐々に活発になれば幸いです。

さて、このような中、家庭や学校だけではなく地域社会全体で子どもを育てることの重要性が以前にも増して高まって来ております。それ故、地域力としてのこども会活動への期待も益々高まっております。

ただ現実には、慢性的な役員の不足や高齢化が進み、子ども達の指導・育成を担う人材が集まらず、また行政機関も人員削減等に伴い仕事量の負担が増し、市町こ連との連携が難しいなど課題山積の状況です。

大阪府こども会安全共済会も2019年度に危機的加入者数の目安としていた10万人を割り込み、さらにコロナ禍により加入者数が激減し、2年後には6万人を割り込みました。このような状況を改善するため、2022年度よりネット加入システムを導入し、初年度は2割程の加入者がこのシステムから登録し、加入者及び行政・市町こ連の安全共済会担当者の負担軽減に寄与し、加入者増加への足掛かりを作りました。今後は府こ連事務局の共済事務負担軽減につながるよう、組織全体で運営改善へ向けて始動します。

2023年度の事業については、以下の取り組みを行います。

1. 会員の増加につながることを目的に、近畿地区子ども会連絡協議会が一丸となって推進している「未来の子ども会のカタチプロジェクト」の3本柱事業（子ども会育成カード、近畿地区子ども会大会、まちあるき）を継続実践する。
2. 安全共済会加入手続きについては100%のネット加入実施により、単位こども会関係者、行政・市町こ連安全共済会担当者、府こ連事務局の三者ともに負担軽減となるよう、システム側と十分な連携を図り、万全のフォロー体制を確立させる。
3. 各種会議・会合等の簡素化、事業内容のスリム化、人員配置・必要経費の見直し等を積極的に行い、組織改革を加速させる。

当連合会としましては、各地域の指導者・育成者の皆様が、役割を負担に感じることなく、おとなと子どもが共に学び合い、集団の中で子ども達が個性を発揮し、お互いを尊重し合うという本来の目的に沿って十分なこども会活動が行えるよう、これからもさらに最大限の支援を続けて参ります。

2023年度 事業計画書

公益目的事業

1. こども会活動の指導及び育成

事業名	内容
1)大阪府こども会大会 安全教育普及モデル事業 「ドッジビー大会」	[目的] こども会活動の活性化と安全なスポーツ活動の運営を考慮しながら、安全教育普及モデル事業としてスポーツ大会を実施する。 2015年度より大阪府こども会大会の冠をスポーツ大会(ドッジビー大会)に付けて毎年開催する。 [概要] 実施時期: 2024年2月11日(日) いきいきランド交野にて開催予定 対象者: 大阪府内こども会員(各ブロックより低学年・高学年各1チーム参加) 募集方法: 事業運営委員会にて決定 運営方法: 募集方法と同じく事業運営委員会にて決定
2)未来のこども会のカタチ プロジェクトの推進 2018年度からの継続事業 近畿地区子ども会連絡 協議会事業	[目的] 次代の地域を担う子ども達の社会性、協調性、地域を愛する心を養おうとする本来の目的に基づき、地域の指導者・育成者が役割を負担に感じることなく活動を進める主体者となり、地域の子育て活動を推進することにより、活動の活性化を図り、会員の増強につなげることを目的とする。 [概要] ①子ども会育成カード(SHOWN CARD) 企業や団体の協力を得て、入場料割引、商品購入の割引、プログラムの提供など、従来からの子ども会特典とは別に、近畿地区合同で開催するイベントやプログラム等においてカード提示による特典を付与し、活動の促進を図る。 ②近畿地区子ども会大会(子ども会笑学校)の開催(第4回目:兵庫県にて開催) 従来からの地区研究協議会やジュニア大会、KYT中級指導者研修会、地区推進委員会などブロックで取り組んでいた事業を一括して大会を開催する。 ③自分の住んでいる地域を見直す活動(まちあるき) 自分の暮らすまちをよく知るところから、次代のまちづくりを担う子どもを育成する。「参加体験型まちあるきプログラム」を推進する。

2. こども会指導者の養成

事業名	内容
1)大阪府こども会育成者研修	[目的] 市町こ連の役職員が、日ごろ直面している育成・指導上の問題点を共有することにより解決策を協議することで、こども会育成者・指導者相互の連携・資質の向上を図る研修会を実施する。 [概要] 実施期間: 2023年11月1日(水)～30日(木) ※Web配信 対象者: こども会育成者・指導者・役員 講師: 赤木 功 様(当連合会評議員) 実施方法: 行政・市町こ連を通じメールにて開催案内し、当連合会ホームページでも開催要項を案内し、期間中は無料配信予定(YouTube視聴)

2)市町こ連事務担当者会議	[目 的] 市町こ連事務担当者を対象として、2023年度当連合会の事業の概要説明及び安全共済会の事務手続き並びに各ブロックからの選出委員の確認と事務担当者相互の連携をはかる。 [概 要] 実施期間： 2023年4月 対 象 者： 行政・市町こ連事務担当者・安全共済会担当者 実施方法： 書類送付又はメール送信により内容を周知する
3)全国子ども会連合会への派遣	[目 的] こども会育成者・指導者が技術を修得し、地域でのこども会活動の活性化を図るため、公益社団法人全国子ども会連合会が開催する各種研修会・講習会へ、こども会育成者・指導者を派遣する。 [概 要] 第56回全国子ども会育成中央会議・研究大会 日 時： 2023年10月27日(金)～29日(日) 2泊3日 場 所： 北海道札幌市 ※全国子ども会育成中央会議・研究大会と併せて表彰式を実施 公益社団法人全国子ども会連合会表彰(育成者・指導者・団体等推薦) [趣 旨] 全子連安全共済会の会員数もコロナ禍で大幅に減少し、さらなる激しい変化が想定される新しい時代に直面し、子ども達の未来のためのこども会活動とは、また社会教育団体としてのこども会が子どもの健全育成を通じていかに地域の活性化に貢献できるか等について、全国各地の育成者・指導者が一同に会して英知を寄せ合い、こども会活動の充実、発展を図る。
4)近畿地区子ども会連絡協議会との連携	[目 的] 近畿地区各府県・指定都市の連携を緊密にして、こども会の発展を図り、それにより子どもの健全育成に寄与することを目的とする。 [概 要] ・年間4～5回程度、会長・事務局長会議及び地区推進研究会の会合を開催する。 ・府県5万円、指定都市1万円の分担金、その他助成金の収入などを以て構成し、事務局担当府県は大阪府・兵庫県・奈良県・滋賀県・和歌山県の順で各2年ずつの持ち回りで、2023年度は兵庫県が2年目の担当をする。
5)安全普及啓発活動	[目 的] 「子ども会KYT」「防災」「交通安全」「スポーツ競技の練習や大会での事故防止」に重点を置き、行政及び関係諸団体とも連携を取り、府県・市子連、単位子ども会の安全普及啓発活動の一層の充実を図る。 [概 要] ・子ども会啓発初級指導者養成講習会は各都道府県・指定都市子ども会連合組織が実施する。 ・中級指導者講習会は各地区(ブロック)子ども会組織が実施、講師は地区の上級指導者が指導する。 ・上級指導者講習会は全子連が開催(講師謝金年間初級2万円、中級4万円、全子連が補助)、上記講師謝礼補助以外に4つに関する安全普及啓発活動に要した実費(10万円を限度)の補助金を全子連が支給する。

6)近畿地区子ども会大会	[目 的] 本大会では、児童、リーダー、指導者、育成者、行政、企業などの関係者が一同に会し、夢のある地域に向けて、子ども会の未来を探る。 [概 要] 実施時期： 2024年1月21日(日) ※単日開催 実施場所： 神戸国際会議場(神戸国際展示場) ※育成者、指導者、ユース、JL、地域の子どもや賛同企業、団体、行政など関係者が一堂に集うことで、出会いを演出する。また、通常永年育成者のみの顕彰を、単位こども会に枠を広げる。さらに、こども会の間接関係者(非会員の大人・子ども)を呼び込むことで大会を盛り上げる。そのための広報に努める。
7)参加体験型まちあるき (育成者支援)	[目 的] 単位こども会で「まちあるきシート」を持ち、身近な町のお宝(ひと、もの、ことがら、自然など)を探すまちあるきです。感性を養い、自分の町の良さを発見し、子ども達のふるさと意識を醸成します。さらに町の人にインタビューをしかけることで、地域のつながりを再構築するとともに、地域におけるこども会の認知につなげます。近年は兵庫県が盛んに取り組んでおりますが、2023年度は取り組み易い方法を考えて、参加各府県担当者が実体験を重ね、本格導入への道筋をつける予定です。

3. こども会に関する調査研究及び資料の発行

事 業 名	内 容
1)わくわく！こども会情報	[目 的] こども会育成者・指導者に各種情報を提供し、こども会活動の推進に寄与するため従来の機関誌「こども会大阪」発行に代わり、HP上で情報発信を行う。 主な発信内容は次のとおり。 [概 要] (1)こども会活動及びジュニアリーダー活動の事例紹介 (2)こども会活動の現状と課題分析 (3)プログラム展開のアドバイス (4)ブロック交歓会・研修会の事業紹介 (5)当連合会の主催するこども会大会等の紹介 (6)その他、こども会に関するトピックスなどの紹介
2)大阪府こども会基本調査 及び「データブック」の発行	[目 的] 府下こども会の実情を知るため、こども会の会員数や事業等について、行政や市町こ連を通じて調査を実施し、こども会活動の運営に活用するため、その結果を「大阪府こども会データ」としてHP上で紹介し、関係各機関へ広報する。 [概 要] 発信時期： 2023年度末頃の予定 内 容： こども会会員数や安全共済会事故事例などの紹介 調査対象： 大阪府内のこども会 関係機関： 各市町こども会育成団体及び関係行政・団体等

3)ブロック交歓会	[内 容] 大阪府内の7ブロックがブロック単位で実施することも会スポーツ大会(駅伝大会、ソフトボール大会、グランドゴルフ大会等)の事業に、効果的な成果を上げるため共催分担金(事業費の1/2以下、かつ40,000円以内)を交付する。 実施期間: 各ブロックとも年1回実施 対 象: 各ブロック単位
4)ブロック研修会	[内 容] 大阪府内の7ブロックがブロック単位で実施することも会の育成・指導上の研修会事業に、効果的な成果を上げるため共催分担金(事業費1/2以下、かつ40,000円以内)を交付する。 実施期間: 各ブロックとも年1回実施 対 象: 各ブロック単位
5)講師の派遣	[内 容] こども会活動の振興及び育成者支援のため各ブロック、市町こ連の主催する研修会や研究会において、必要に応じて講師を派遣する。 [概 要] 講 師: 当連合会専門員、外部講師等

4. 功労者顕彰事業

事 業 名	内 容
1)大阪府こども会表彰式 (大阪府との共催事業)	[目 的] こども会活動の発展に貢献したこども会並びに指導者・育成者(個人及び団体)を表彰する。 [概 要] 実施時期: 2024年1月27日(土) 14時開始予定 実施場所: ホテルプリムローズ大阪 「内 容」 (1)大阪府優良こども会表彰(知事表彰)大阪府担当 (2)一般財団法人大阪府こども会育成連合会表彰 (個人・団体育成者表彰)府こ連担当 (3)公益社団法人全国子ども会連合会表彰伝達
2)その他の顕彰	「内 容」 (1)公益社団法人全国子ども会連合会表彰 (2)近畿地区子ども会連絡協議会表彰 (3)憲法記念日大阪府知事表彰 (4)青少年育成大阪府民会議表彰 (5)文化の日の教育功労表彰(教育委員会表彰)、その他

5. その他

事業名	内 容
1) アウトドアチャレンジ 実行委員会	[内 容] 大阪府内11の青少年団体が集まってアウトドアフェス「チャレンジ広場」を運営します。 *参加団体 (一財)大阪府こども会育成連合会 (一社)ガールスカウト大阪府連盟・(一財)大阪市青少年活動協会 (公財)大阪YMCA・大阪府キャンプ協会・日本ボーイスカウト連盟 (一財)大阪府青少年活動財団・NPO法人ナック・(公財)大阪YWCA 大阪市子ども会育成連合協議会・(一財)大阪ボーイスカウト振興協会
2) 市町こ連会長会議	[内 容] 府こ連2022年度事業報告・決算報告並びに2023年度事業計画・予算等の資料を事前送付いたします。当日は情報交換の場として、府こ連運営全般等について意見を聞かせていただき府こ連運営に反映していく。 ※2023年7月に開催予定
3) 事務担当者研修 (近畿地区ブロック) 全子連主催	[内 容] 事務全般について、効率の良い事務を遂行できるように研鑽を積める内容とします。 開催単位: 地区別(ブロック別)に開催する。 日 時: 2023年4月5日(水)14:00～17:00 場 所: 兵庫県福祉センター2階202会議室(神戸市中央区坂口通2-1-1) ※詳細 (1) 共済事業研修 ・令和5年度の運営に関する説明 ○放課後安心プランについて ・ネット申込システムについて ・共済金支払い状況 ・その他保険について (2) 自転車保険について (3) 令和5年度全子連の事業について (4) コンプライアンス研修 (5) その他
4) 賛助会員制度	[内 容] 当連合会は時代の要請に応えるべく、「地域で子どもを育てよう!」をモットーに地域の関係機関・団体との連携を強めこども会活動の活性化を図り、事業の推進に努力を重ね「公益目的事業」「安全共済会事業」の充実を図るため賛助会員の制度を設けています。(賛助会費の徴収) 賛助会員規程に基づき実施 (会費の口数については制限なし) (1) 個人会員 一口 5千円 / 年会費 (2) 法人会費 一口 1万円 / 年会費 府こ連HP上で広報を行い、会員拡大に努めます。

安全共済会事業

1. 安全思想の普及に関する事業

事業名	内 容
1) 安全教育推進研修会	[目 的] 安全なこども会活動を行うため、安全教育に関する研修会を実施する。 [概 要] 実施時期： 2023年7月1日(土)～31日(月) ※Web配信 対象者： こども会指導者、育成者、役員、事務局担当者 講 師： 赤木 功 様 (当連合会評議員) 募集方法： 市町こ連を通じてメールにて開催案内し、当連合会ホームページでも開催要項を案内し、期間中は無料配信予定(YouTube視聴)
2) 安全教育普及啓発事業	[目 的] 子ども会活動中のケガを未然に防ぐことを主眼に「KYT(危険予知トレーニング)」に取り組み、行政及び関係諸団体とも連携の上、市町こ連、単位子ども会の安全普及啓発活動の一層の充実を進める。 [概 要] まずは指導者・育成者の方々に子ども会啓発「初級指導者養成講習会」を毎年開催し、資格取得はもちろんですが各地の単位子ども会においてより安全な活動が実施されるように支援します。その先に中級・上級と資格取得をされる方々が増えて行けば、子ども会活動をより安全な方向へ導くことができます。
3) 安全共済会事業の広報	[目 的] 日頃のこども会活動の実施において、育成者・指導者に対して安全な活動の周知徹底を図るため、広報事業を実施する。 [概 要] 実 施 時 期： 通年 対象者： 大阪府内の地域こども会会員及び育成者、指導者、役員 広報の方法： 市町こども会育成団体(市町こ連)を通じてちらしを配布、当連合会ホームページで案内する。

2. 共済会事業

事業名	内 容
1) 安全共済会加入説明会	[目 的] 安全共済会加入に関しての手順や注意点などを周知する。 [概 要] 実施時期： 2023年4月11日(火)13:00～16:00 開催場所： 大阪府教育会館「たかつガーデン」 8階「たかつ東中」 通常は原則、年1回実施(年度末2月中旬) 対 象 者： 行政・市町こ連事務担当者・安全共済会担当者 ※2023年度からはネット加入システムによる100%完全加入のため4月に開催、 以降、希望により各市町こ連へも出張説明会を開催(完全予約制)
2) 共済金給付	[目 的] こども会活動中に発生した事故に対して、共済金を支給する。 [概 要] 共 済 期 間： 4月1日から翌年3月31日までの1年間(加入は3月15日が最終日) 対 象 者： 府下のこども会会員で当連合会安全共済会に加入した被共済者 募 集 方 法： 市町こ連を通じて募集する。 掛 金： 一人当たり年額350円(10月1日以降に加入の場合300円) 内 訳： 共済掛金年額200円、その他会費150円 ※連合組織の無い市町村からも年額500円で加入可能 共済金の例： 傷病共済金、8等級8,000円～1等級60,000円 死亡600万円、後遺障害7万円～600万円、 給付の決定： 安全共済会審査会を開催し、給付申請の審査 (審査委員会年6回開催、他の月は審査部会を開催) ※審査委員会・審査部会とも、原則書面審査とします。

